



# 大地のけやき

校訓 自主自律

学ぶ意欲 思いやる心 行動する力

学校教育目標

気づき 考え 実行する心豊かな生徒

生徒数 416名 1年 142名 2年 130名 3年 144名

## 2学期、お疲れ様でした。よいお年をお迎えください。

令和3年度の2学期は8/30から始まりました。当時は新型コロナウイルスの感染拡大もまだ収束していない状況下で、分散登校での始まりでした。感染予防に対する生徒たちの真摯な取組が奏功し、その後本校で感染が広がることもなく、こうして無事に2学期の終業式を迎えられることを嬉しく思っています。保護者の皆様や地域の方々にもいろいろな面でご協力をいただきました。この場を借りて感謝申し上げます。

振り返ってみれば、部活動の公式戦である新人戦は中止となり、各専門部主催の代替大会となりました。本校でも合唱コンクールを中止としました。生徒たちが楽しみにしていた、活躍が期待できる場面を作ってあげられなかった点は申し訳なく思っています。3学期になれば、2年生は修学旅行、3年生は卒業式と、中学校生活における大きな学校行事が控えています。1年生も、百人一首大会や球技大会を実施の方向で検討しているところです。楽しみにしていた行事を再び中止にせずともすむよう、引き続き感染の拡大防止に努めていきたいと考えています。よろしく願います。

この時期、寒さも厳しさを増し、「冬」を感じるが多くなりました。校地内の木々もすっかり葉を散らし、北風に吹かれながら寒そうに立っています。しかし、厳しい冬を耐え忍ぶ植物は、春になると美しい花を咲かせ、みずみずしい若葉を繁らせます。校庭の木々を見ていて、私たち人間も同じだと思いました。何かを成し遂げたり、学習やスポーツでよい結果を残したりするためには、その前段階として、なかなか思うような成果が上がらない、苦しい期間があります。そこであきらめることなく、努力を続けるからこそ、できたときの喜びが大きいのだと思いました。

つらく苦しい時期を乗り越えられる、たくましくしなやかな心を育てることも、中学校で身につけるべき大切な「生きる力」の一つではないでしょうか。今後世の中はさらに変化し、どんな変化が訪れるか予測不能だと言われています。そうした社会を生き抜くためにも、こうした「力」が必要です。

寺尾中に通う生徒の皆さんは、困難を克服するためには周囲の人たちの助けも時には必要だということも忘れないでください。皆さんの周りには、悩みや愚痴に耳を傾けてくれる友達や親がいます。親身になって相談に乗り、励ましや助言をしてくれる先生方や相談室のスタッフもいます。様々な人たちとの関わりを通して、そして自分自身としっかりと向き合うことを通して、厳寒の冬を越し、春になれば白く可憐な花を咲かせる梅の木のような、凜とした人間に育ててほしいと思っています。

いよいよ明日からは皆さんの待ちに待った冬休みです。家族の団らんや友達同士で楽しめるイベントをいろいろと考えて準備している人もいるでしょう。楽しみは楽しみとして十分に味わいながらも、2学期を振り返り、新年の訪れと共に新たな目標や志を立て、その実現に向けた意欲で胸をいっぱいにして、1月11日、元気に登校してください。新しい年に皆さんと再会することを楽しみに待っています。

# 家庭学習優秀賞&連続提出者

## ◎優秀賞

1-1

2-4

2-1

1-2

3-1

3-4

2-2

1-3

3-2

もみの木

2-3

1-4

3-3

## ◆連続提出者

1-1

3-2

1-2

1-3

3-1

2-3

3-3

1-4

3-4

2-1

2-2

2-4